

“安心して暮らせるまち、にぎわうまち、子ども”

平成30年度 当初予算

●平成30年度の主な事業

(1) 移住、定住対策に取り組む予算

- 《新規》
- 移住女子応援事業 164万6千円
女性の移住を促進するため、女子ターン奨励金の交付や女性専用のお試し居住体験の支援等を行います。
 - 分譲宅地整備事業 4,701万6千円
移住者向けの分譲団地を整備します。
- 《拡充》
- ハッピーマイホーム事業 950万円
市内で住宅を取得した方に対して奨励金を交付します。また、市外からの転入者に係る奨励金を増額します。

(3) 高齢者にやさしいまちづくりに取り組む予算

- 《新規》
- 認知症の方が安心して暮らせるまちづくり調査事業 626万3千円
医師会等と連携し、認知症予防の調査研究を行います。
- 《拡充》
- 地域交通対策事業 2,328万3千円
通常の市民乗合タクシーの運行に加え、高齢者などの利便性向上のため、予約制乗合タクシーの試験運行を実施します。
 - ふれあい食堂運営事業 215万9千円
高齢者と子どものふれあいの場となる「ふれあい食堂」を真玉・香々地地域にも拡充します。

(5) 農林水産業の振興に取り組む予算

- 《新規》
- 集落営農構造改革対策事業 2,475万円
地域農業を総合的にサポートする「農業経営サポート機構」に対する支援等を行います。
 - 親元、中高年移住就農給付金事業 1,200万円
45歳未満の農家子弟、45歳以上の新規就農研修者に対して給付金を交付します。
- 《拡充》
- 有害鳥獣捕獲、被害防止に対する事業 4,563万9千円
有害鳥獣の捕獲に対する報償金の支給や狩猟技術講習の受講費助成、被害防止柵設置に対する補助、箱わなの貸与等を行います。

(7) 社会資本の整備などに取り組む予算

- 《継続》
- 道路改良事業 4億4,787万4千円
市道改良にかかる測量設計や路面の老朽化に伴う舗装の改良工事等を行います。

(2) 子育て支援に取り組む予算

- 《新規》
- 学校給食費無償化事業 5,708万5千円
幼稚園、小学校、中学校の給食費を無償化します。(幼稚園分507万1千円は補正予算で拡充しています。)
- 《拡充》
- 子ども医療費助成事業 8,100万9千円
高校生までの入院・通院・歯科・調剤分に係る医療費を無料化します。
 - 地域子育て支援拠点事業 2,491万4千円
子育て中の親子が交流できる場として、真玉・香々地地域にも常設の花っこルームを開設します。

(4) 観光や商工業の振興に取り組む予算

- 《新規》
- 域外消費型商店街等支援事業 381万3千円
商店街の観光消費額を増加させるため、Wi-Fiの整備等を行います。
 - 新拠点施設整備事業 1,960万円
昭和の町の新たな魅力向上を図るため、大分銀行跡地の拠点施設建設に伴う実施設計を行います。
 - 外国人技能実習制度導入事業 398万円
地域おこし協力隊を派遣して、官民連携による外国人技能実習制度の運用を支援します。
- 《継続》
- インバウンド対策事業 1,582万2千円
多言語観光案内動画・看板を作製し、受入体制を整備します。

(6) 防災への対策に取り組む予算

- 《新規》
- 救助工作車整備事業 1億1,462万5千円
老朽化した救助工作車等を更新します。
- 《継続》
- 地域防災力活性化向上対策事業 370万2千円
防災訓練・研修、自主防災組織への補助、防災士の活動支援、備蓄食糧の整備等を行います。

(8) 教育、文化振興に取り組む予算

- 《新規》
- 国民文化祭推進事業 1,093万7千円
「国民文化祭おおいた2018」として実施する花とアートの岬づくりプロジェクト等に補助を行います。
- 《拡充》
- 学びの21世紀塾推進事業 2,494万1千円
学びの21世紀塾の各種講座の運営に加え、新たに放課後児童クラブでも学習支援を実施します。

もたちの笑い声が聞こえるまち”をめざして

算をお知らせします



☎財政課 ☎25-6394

◆予算の概要

一般会計の歳入歳出予算総額は、145億6,371万4千円で、骨格予算だった前年度当初予算に比べ9億9,277万7千円(7.3%)の増、肉付けをした6月補正後の予算と比較しても3億9,296万7千円(2.8%)の増となっています。

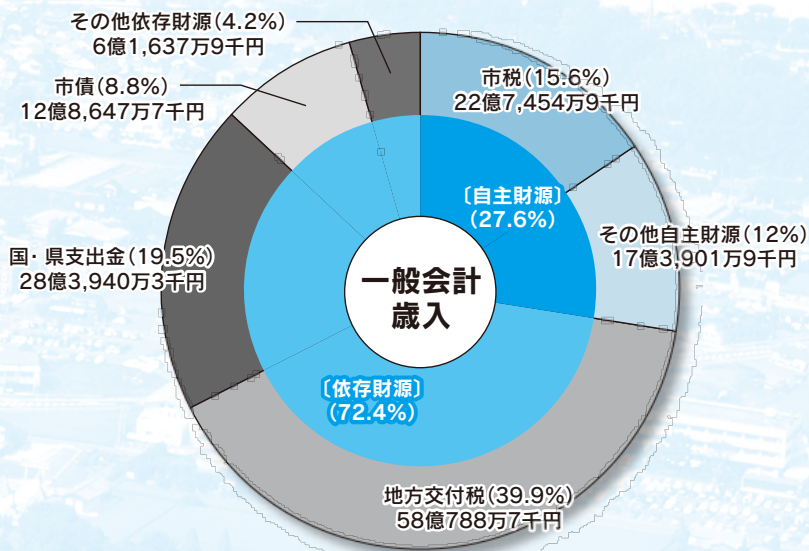
◆予算の特徴

平成30年度予算は、本市の最重点課題である「人口増」を実現するため、「高校生までの医療費の無料化」、「幼稚園、小・中学校の給食費の無償化」など、本市の「未来への投資」となる事業をはじめ、移住者向けの分譲団地の整備など、各種施策の実現に向け、積極的な予算編成を行っています。

また、新たな観光振興に向けた取り組みや時代の変化に対応した商工業・農林水産業の振興、未来を拓く子どもたちの教育のさらなる充実、高齢者にやさしいまちづくり、市民の健康づくり、防災力の強化等、多様な施策を総合的かつ横断的に進めていきます。

一般会計予算総額 145億6,371万4,000円

市 税	市民税や固定資産税などの税金
そ の 他 自 主 財 源	貸付金の元利収入、公共施設の使用料や証明手数料、保育園の保育料など
地方交付税	どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう国から交付されるもの
国・県支出金	国・県からの補助金など
市 債	市が借り入れる借金
そ の 他 依 存 財 源	地方譲与税や地方消費税交付金など



民 生 費	高齢者や障がい者、児童の福祉などにかかる費用
総 務 費	各種基金への積立や税務、戸籍、選挙などの行政運営にかかる費用
公 債 費	市の借金(市債)の返済にかかる費用
土 木 費	道路や公園などの整備、公営住宅の管理などにかかる費用
教 育 費	学校教育や生涯学習、文化、スポーツ振興にかかる費用
農林水産業費	農業や林業、水産業の振興にかかる費用
衛 生 費	市民の健康に係る費用やごみ処理などにかかる費用
消 防 費	消火活動や救急などにかかる費用
商 工 費	商工業の振興や企業誘致、観光振興にかかる費用
議 会 費	議会の運営にかかる費用
そ の 他	雇用対策や予備費などにかかる費用

